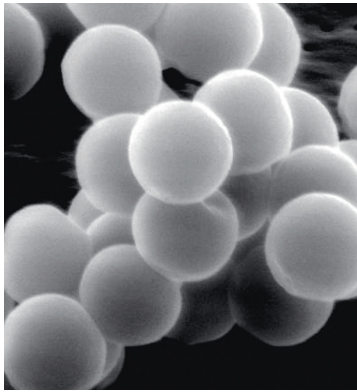
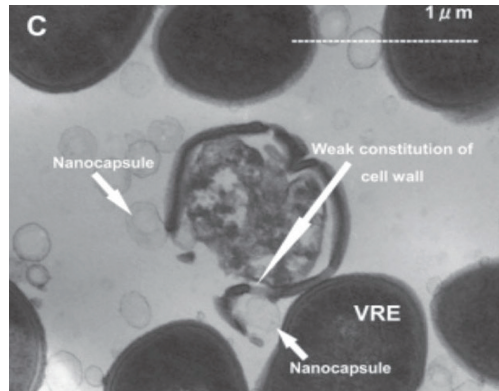




医療・健康



ナノ高分子構造体



多剤耐性VREの自己融解の様子

生物共存を目指した新しい
抗菌抗ウイルス素材を
ご提供

耐性菌やウイルス変異の悪循環を繰り返す「やっつける方法」ではなく、仲良く吸着することで細菌やウイルスを無害化するという、生体や環境に安心安全な技術を開発しました。

ABOUT 国際特許取得、神奈川県公式 ME-BYO ブランド認定のナノテクノロジー

独自の抗菌・抗ウイルス作用

私たちの開発したナノポリマーは細菌やウイルスにくっつくだけです。それにより、細菌は自ら融解し、ウイルスは無害化します。吸着するだけの物理的作用なので、変異株も吸着し、耐性菌が生まれません。また、人間の細胞には作用しないため、副作用やアレルギーの心配はありません。

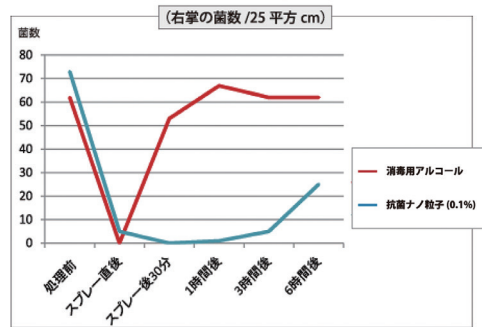
生分解性で安心安全



抗菌抗ウイルススプレー AUSIRO シリーズ

ナノポリマーは生分解性で蓄積しないため生体や環境に安心安全です。また、吸入毒性や細胞毒性等、あらゆる安全性テストを実施しているため、目に入ってしまったり、うっかり飲み込んでしまっても安全なため、小さなお子様やペットのいるご家庭でも安心してお使いいただけます。アルコールや金属、防腐剤、保存料は使用しておりません。

6時間以上、効果が持続

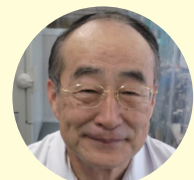


アルコール等は揮発すると効果が無くなりますが、ナノポリマーの場合は粒子の構造体が徐々に分解されるまで6時間以上効果が持続します。そのため、何度もスプレーする必要がありません。

導入事例

自社製品「抗菌抗ウイルススプレー-AUSIRO(オウシロ)シリーズ」を販売しております。また、化粧品やトイレタリー商品等の素材として原料をご提供しております。

私たちが開発したナノポリマーは、独自の作用で細菌やウイルスを無害化するオリジナルテクノロジーです。豊かな生態系を傷つけることなく、クリーンな生活と安心安全な食糧生産に貢献します。



代表取締役社長
城武 昇一

会社概要	代表者名	代表取締役社長 城武 昇一	資本金	5,000万円	従業員数	5名
	住所	横浜市戸塚区戸塚町4361-10				
	電話番号	045-871-6678	FAX	045-871-6678		
	認証・受賞実績・取得資格	かながわビジネスオーディション 最優秀賞(2016) 神奈川県ME-BYO(未病)ブランド認定(2019) 国内・国際特許13件取得		HP	http://www.nanocame.jp/	

Message



低侵襲治療の手法を標準化
できる医療機器の提供を
通じて患者様に貢献します

株式会社パイオラックス(親会社)の「弾性
技術」の応用から始まった医療事業は、
現在、独自に開発した潤滑性処理技術と
微細加工技術を更に組み合わせ、低侵襲
(患者様の身体に負担の少ない)治療に
用いる医療機器に特化した事業を行って
います。

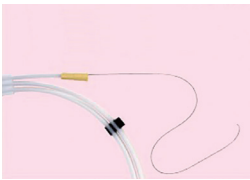
ABOUT 人に優しい医療機器を開発、「低侵襲治療」の最先端に挑戦!

低侵襲治療に用いる医療機器の提供

「低侵襲治療」とは、従来の外科治療とは異なり、手術時に身体になるべく傷を付けずに患部を治療する方法です。その適用領域は、血管系、消化器系など全身にわたり、その方法は「投与する」「詰める」「かき出す」「吸い取る」「元の形を保つ」「広げる」「溶かす」など多岐にわたります。

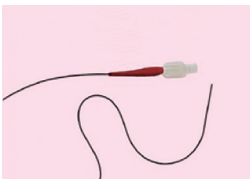
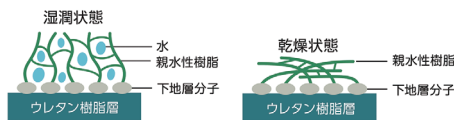
血管内治療製品と内視鏡用処置具

【血管内治療分野】



▶「マイクロガイドワイヤー」

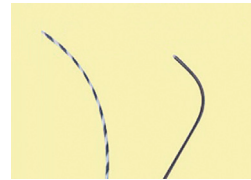
血管内でマイクロカテーテルを治療目的部位まで誘導するため、表面に潤滑性処理(親水性)を施した微細径用ガイドワイヤーです。



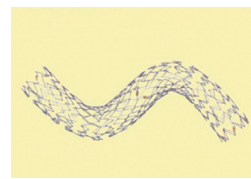
▶「マイクロカテーテル」

がん細胞に栄養を供給する血管の近くまで挿入し、抗がん剤を注入したり、出血している血管まで挿入し出血を止める塞栓物質を注入するなど、主に血管内にできた病気を治療するために使用されます。

【消化器内視鏡分野】



▶「消化器(内視鏡用)ガイドワイヤー」
内視鏡を用いた膵・胆管の診断に使用するカニューレや結石を採取するためのバスケット、狭窄部を拡張するためのステント等の処置具を誘導するために使用されます。



▶「胆管用金属ステント」

胆管の狭窄部位に留置し、胆汁の流れを回復するための形状記憶合金でできた自己拡張型のステントです。

導入事例

主に肝臓がんや出血、血管に出来た瘤などに対し、薬剤の注入や血管を詰めるための塞栓材を患部に届けるための血管内治療製品(カテーテル、ガイドワイヤー、血管塞栓コイル等)、要素技術が同じガイドワイヤー・胆管ステント等の内視鏡用処置具、親会社が持つファスナ技術を応用した脳神経外科領域製品の企画・開発・製造・販売をしております。

「世界中の患者さんに笑顔を」をミッションとして掲げ、「手技の標準化」を実現する、患者さんに優しい医療機器を提供し、医療の課題を解決します。

Message



代表取締役社長
佐藤 精一

会社概要	代表者名	代表取締役社長 佐藤 精一	資本金	4億 9,000万円	従業員数	230名
	住所	横浜市戸塚区上矢部町2265-3				
	電話番号	045-517-9730	FAX	045-811-8570		
	認証・受賞実績・取得資格	ISO 13485 よこはまグッドバランス賞(2015,2017)		HP	https://www.piolax-md.co.jp/	